



件名及び議決結果については [蓮田市のホームページ](#)→[市政情報](#)→[市議会](#)→[議決結果](#)でご覧いただけます。

中野市長から令和元年12月定例会に提出された第73号から第99号議案(計27件)については、審議され、全て可決・承認されました。その主なものについて以下紹介します。  
また、請願第1号「小中学校への防犯カメラ設置に関する請願」は、採択されました。

**議案第74号、75号 蓮田市会計年度任用職員関連条例の整備**

全国の地方自治体で働く臨時・非常勤職員が増大し、また様々な分野において雇用され、地方行政の重要な担い手となっています。当該職員の適正な任用と勤務条件を確保することが求められ、地方公務員法及び地方自治法の一部改正が行われました。これにより、新たに全国統一の制度として、令和2年4月1日から「会計年度任用職員制度」が始まります。現在、蓮田市で任用している臨時職員と非常勤職員の一部も会計年度任用職員に移行することとなります。これに伴い、会計年度任用職員の報酬等を規定する条例を新たに制定するとともに、現行非常勤特別職のうち会計年度任用職員へ移行すべきものなどについて条例改正を行うものです。  
なお、移行後の勤務条件などの詳細については、現在準備を進めているとのことです。

**議案第76号 蓮田市森林環境整備基金条例の新設**

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の制定に伴い、新たに基金を設置するものです。

**議案第77号 蓮田市国民健康保険税条例の改正**

令和元年9月定例会で菊池よしひとが一般質問で料金改定(減税)を求めた、蓮田市国民健康保険税について、税率等の見直しが行われました。基礎課税額(所得割と均等割)と後期高齢者支援金等課税額について減税となりました。施行日は令和2年4月1日です。減税分に相当する約7千万円は、国民健康保険財政調整基金を繰り入れます。主な改正内容は次のとおりです。

- ① 基礎課税額に係る所得割額の税率を7.15%(現行7.50%)に、均等割額を23,700円(現行24,700円)に変更する。
- ② 後期高齢者支援金等課税額に係る所得割額の税率を2.35%(現行2.80%)に変更する。
- ③ 基礎課税額に係る課税限度額を61万円(現行58万円)に変更する。

改正内容				基礎課税額に係る課税限度額を61万円(現行58万円)に引き上げる				
		改正前	改正後	差	課税限度額	改正前	改正後	差
医療分	所得割	7.50%	7.15%	-0.35%	基礎課税分(医療分)	58万円	61万円	3万円
	均等割	24,700円	23,700円	-1,000円		後期高齢者支援金分	19万円	19万円
後期高齢者支援金分	所得割	2.80%	2.35%	-0.45%	介護分	16万円	16万円	—
	均等割	8,100円	8,100円	—				

**議案第80号 蓮田市学童保育所の指定管理者の指定**

前9月議会において議案第52号の蓮田市学童保育所の管理を指定管理者に行わせることができる改正条例が可決されました(詳細は市民クラブ 蓮田市議会報告 2019.10月号 report.4をご覧ください)。  
これを受け市では10月に指定管理者を公募したところ3社から応募があり、蓮田市立学童保育所指定管理者選定委員会で審査した結果、同委員10名中8名が第1位と評価し、「株式会社 アンフィニ(茨城県つくばみらい市)」に決定しました。  
同社の提案の主な特徴は、市が示した条件は全てクリアした上で、利用者の安全確保策が充実していること、支店を蓮田市内に設置することや土曜日や長期休暇中の昼食の具体的な提案があったことなどです。現在同社の放課後児童クラブ受託実績は、千葉県で32校2,570名、茨城県で56校4,810名などです。  
12月に市のホームページ上で学童保育所保護者・指導員への周知を行い、3月に入所説明会を実施し、4月1日に指定管理者による業務開始となります。期間は3年間です。

**蓮田市議会議員 菊池よしひと**

〒349-0115 蓮田市大字蓮田 1032-5

TEL&FAX **048-768-8381**

mobile/ **090-2472-3828**

HP/ <https://kikuchi-yoshihito.com>



**蓮田市議会議員 はた くに お**

〒349-0114 蓮田市馬込 1-350-8

TEL&FAX **048-764-0998**

mobile/ **090-1504-4103**

HP/ <http://www.hatakunio.jp>



# 市民クラブ 蓮田市議会報告

討議資料

2020.1月号  
vol.03

会派代表

**菊池よしひと はた くに お**

住んで良かったと思えるまちづくりを目指して

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年は多くの方に私たちの会派、市民クラブの議会報告をお読みいただきありがとうございました。昨年は4月に統一地方選挙があり、そのほか多数の選挙がありました。天皇陛下の退位と皇太子さまの新天皇即位に伴う改元が執り行われ、10月には私が今まで経験した事のないような強力な台風19号が直撃した事も記憶に残っています。

令和2年は東京オリンピック・パラリンピックも開催され今まで以上に日本のグローバル化を感じる事ができる年になると予想されます。私たち会派市民クラブにとっても2年目の年です。西口再開発ビルの建設工事、国指定史跡黒浜貝塚整備事業、高虫産業団地整備、など継続中の事業を進めると共に、私たちは「住んで良かったと思えるまちづくりを目指して」をキャッチフレーズに子育て環境の充実、高齢者福祉の充実、土地利用計画の見直し、産業基盤の整備、市民協働の推進など多くの課題に取り組んでまいります。市民の皆様の声を力に変え行政に伝えるよう活動をしてまいります。

皆様にとりまして実り豊かな年となりますようお祈り申し上げます。



菊池よしひと

明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。初めて市議会議員になって、早八か月が過ぎました。この間、支えてくださった後援会関係の方々、並びに議員活動にご理解を頂きご支援してくださった方々に、心より感謝申し上げます。

昨年は、平成から令和への改元、新天皇陛下のご即位、市内では東北自動車道蓮田サービスエリア(新上り線)のオープン、また今年の10月には蓮田駅西口再開発ビルの完成予定など、社会情勢や地域が大きく変化しています。

一方で、昨年も相次ぐ台風などの自然の猛威により日本各地で大規模な災害が起きました。市内でも5月に降ひょうによる農業被害や10月には台風19号による床下浸水なども発生しました。また、大きな地震も想定されています。

このような中であって、私たちすべての市民が住んで良かったと思えるまちづくりを目指し、「市民クラブ」の会派の一人として、市内の実情を把握しつつ先進事例なども勉強し、同時に皆様からの意見に耳を傾け、蓮田市が抱える様々な課題の一つでも多く解決するため、今年も精一杯活動してまいります。

皆様の変わらぬご支援よろしくお祈り申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして健康で幸多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

はた くに お

※公職選挙法第147条の2 これによって年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類するあいさつ状を出してはならないとなっているため個別での年賀状での挨拶は控えていただいておりますので御了承ください。



## 市民クラブ

住んで良かったと思えるまちづくりを目指して

## report.1

## 菊池 よしひとの12月定例会 一般質問

## ▶ 黒浜緑地の管理について

黒浜緑地は昭和57年6月に事業計画決定された黒浜区画整理事業の際に、台地と低地の境の斜面林を利用して整備された公園の一部を含む緑地帯で、総面積は約1.1ヘクタール、現在の蓮田市藤ノ木地区にあります。平成29年1月の事業の完成をもって、全ての公園・緑地がみどり環境課の所管となり、管理をしています。現在では落ち葉の問題、倒木の問題など多くの問題を抱えています。



黒浜緑地

質問 樹木の管理はどのように行っているか。

答弁 毎年少しずつ高木の剪定と伐採、街路灯を覆ってしまう枝木や、道路に張り出すツルなどの除去を行っています。隣接地には既に数多くの住宅が建ち並んでいるため、樹木の伐採や剪定を行う為の大型重機の進入が困難な状況になっています。

質問 過去に倒木などの事例は。

答弁 台風、降雪などにより、枝等の落下が頻繁に起きております。宿下公園内の緑地では、竹が宿下公園内に倒れてくるという事象が発生し、平成30年度には、倒木により隣接地のフェンスが破損するという事故が発生しました。

質問 現在行っている黒浜緑地の設計委託は何の事業のための設計委託か。

答弁 3号緑地の設計業務委託は樹木の伐採、抜根を行い必要な箇所擁壁等の構造物を設置し、安全かつ管理しやすい緑地にするための設計委託です。

質問 可能な限り早く整備をしていくべきと考えますが、どのように考えているか。

答弁 緊急度、危険度を含めて優先的にやらなければならないと考えています。

## ▶ 国指定史跡黒浜貝塚整備事業について

質問 現在行っている第5期工事の進捗状況は

答弁 「整備工事」と「トイレ建設工事」、「植栽工事」を行っています。令和2年3月に完成の予定です。

質問 全面供用開始の予定は。

答弁 令和2年2月上旬の文化庁補助金内定額通知により全面供用開始時期が左右されることと考えております。令和2年度を工事の最終年度と位置付けできるよう頑張りたいと考えています。



国指定史跡黒浜貝塚

質問 第1期～第5期までの工事費用は。

答弁 工事等事業費合計は約5億4,600万円の見込み<sup>\*</sup>、用地取得費は合計約19億9,400万円の見込み<sup>\*</sup>です。現在までに要した総事業費は約25億4,000万円の見込みです。 <sup>\*</sup>令和元年度の事業費が確定していないため、見込みとなっています。

## ▶ 蓮田市南部地区の道路について

質問 市道11号線の現状は。

答弁 蓮田南中学校の南東側に位置し、市道10号線と平行に走る道路です。上尾市瓦葺地区やさいたま市見沼区に続く道路でもあり、多くの利用者が通行しております。今年11月、自治会長、代表者、菊池議員の連名で道路整備の要望書が提出されております。



市道11号線

質問 昨今蓮田市の南部の道路交通事情が変わったことを考慮し1日も早くこの市道11号拡幅工事に取り掛かる事を提案しますが、市はどのように考えているか

答弁 前口山ノ内線が開通したことにより蓮田市南部の交通事情が変わった事は理解しています。まずは調査に入れるように検討をしていきます。

一般質問の議事録については [蓮田市のホームページ](#)→[市政情報](#)→[市議会](#)→[会議録の検索と閲覧](#)でご覧になれます。

## report.2

## はた くに おの12月定例会 一般質問

## ▶ のくぼ通り等の歩行者の安全確保について

質問 のくぼ通りの歩道の現状は。

答弁 のくぼ通りは昭和の終わりから平成の初め頃に整備され、その後平成25年度に歩道の一部（東町地内）について改修工事を実施しました。工事内容は、歩行者の通行スペースを確保するため、低木のツツジを撤去しました。



質問 最近整備された市内の幹線道路について、植樹帯と自転車道の設置の現状は。

答弁 最近の歩道整備では植樹帯は設けていません。また、歩行者の安全を確保するため、自転車と歩行者の通行帯を分けています。

質問 のくぼ通りの歩行者の安全確保の観点から、植樹帯を撤去するなど歩道を再整備することについて。またその際、自転車道を歩道と分離し車道に設けることについては。

答弁 歩道の再整備については、歩行者の視点にたった安全確保を図るため、撤去可能な植樹帯は撤去する方向で検討していきたいと考えています。また、歩行者の安全確保の観点から、自転車と歩行者の通行帯を分けることは望ましいと考えていますが、車道に自転車レーンを設置する際は、警察との協議が必要となります。まずは、警察との協議に向け、検討していきたいと思えます。

質問 子どもたちの通学路でもある市道53号線（のくぼ道りと交差し、根ヶ谷戸公園に接しているバス通り）の歩道の再整備についての予定は。

答弁 のくぼ通りと市道53号線の歩道を同時期に整備することは難しく、まずはのくぼ通りを5年以内の完成を目指して整備し、その後市道53号線を再整備したいと考えています。

## ▶ 台風19号への対応と今後の防災対策について

質問 必要な防災や避難に関する情報が、避難に配慮が必要な人を始めとする全ての市民に確実に伝わる事が重要と考えるが。

答弁 今回の台風19号の対応に際し、自主避難所の設置に関する情報提供の方法など多くの課題が見えてきました。今後は事前の周知の観点から広報などを充実させるとともに、より適切な情報提供のために、テレビや防災ラジオなど様々な伝達方法について研究してまいりたいと思えます。

質問 市内の被災状況については、11月1日に市のホームページで初めて公表された。被災状況の把握の遅れはその後の対応の遅れにも直結する。遅すぎるのではないのか。

答弁 地元自治会の皆様の協力を得ながら被災状況を把握したことから時間がかかりましたが、今後は早急な対応が取れるよう、検討してまいりたいと思えます。

質問 今後の防災対策について。

答弁 埼玉県に対し、元荒川や綾瀬川の浸濁（しゅんせつ）について範囲の拡大を含め強く働きかけているところです。磯川から元荒川への排水機場のゲートについては、最低でも50cm以上かさ上げできる見込みとなっており、次年度以降、基本設計、詳細設計の順に改修に向け取り組んでまいりたいと考えています。また、同場所のポンプの能力増強についても、県と相談してまいりたいと考えています。閘戸浮張団地地内の防災対策については、ポンプ設置場所の落ち葉対策を講ずるとともに、台風シーズン前にはポンプが正常に稼働するよう点検等に努めてまいりたいと思えます。

質問 桜台3丁目の雨水調整池を1丁目の調整池と同様なものとするような抜本的な整備を行うことについて。

答弁 これまで年1回12月上旬に除草を実施してきましたが、今後は年2回の除草を実施する予算確保に努めるとともに、抜本的な整備については前向きに検討したいと思えます。

## ▶ 蓮田駅東口ロータリー的美観確保について

質問 駅東口広場は市の顔でもあるが、一時期草ぼうぼうの状態であった。それを市に伝えたと草刈りが行われきれいになったが、現状認識と今後の管理について。

答弁 駅東口ロータリーにつきましては、一時期適切とは言えない管理状況でした。今後は適切な管理に努めてまいります。